

ワイヤレスWAN機能搭載モデルを ご購入いただいたお客様へ

添付のマニュアルをお読みになる前に、必ずこの冊子をご覧ください

本冊子では、ワイヤレスWAN機能の使用方法や、ほかのシリーズとの違いについて説明しています。

本冊子以外のマニュアルには、ワイヤレスWAN機能搭載モデル以外の情報も記載されていますので、あらかじめ本冊子で、ワイヤレスWAN機能搭載モデルの情報をご確認ください。

LaVie



* 8 1 0 6 0 1 7 5 4 A *

このマニュアルで使用しているソフトウェア名などの正式名称

(本文中の表記)	(正式名称)
3G Watcher	3G Watcher™

© NEC Corporation, NEC Personal Products, Ltd. 2008
日本電気株式会社、NECパーソナルプロダクツ株式会社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。

本文中の画面やイラスト、ホームページは、モデルにより異なることがあります。また、実際の画面と異なることがあります。
記載している内容は、このマニュアルの制作時点のものです。お問い合わせ先の窓口、住所、電話番号、ホームページの内容やアドレスなどが変更されている場合があります。あらかじめご了承ください。
「FOMA」はNTTドコモの登録商標です。
「mopera」、「mopera U」はNTTドコモの登録商標です。
その他、本マニュアルに記載されている会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

ご使用時の注意

コンフィグオプション型番について

添付の『LaVie Gシリーズをご購入いただいたお客様へ』の「ご購入いただいたモデルの確認」で説明しているコンフィグオプション型番のほかに次の型番が記載されていることをご確認ください。

型 番	通 信 機 能
PC-F-NEAMJ1	高速Draft 11n 対応ワイヤレスLAN (IEEE802.11n Draft2.0、IEEE802.11a/b/g 準拠) + HSDPA

添付品について

添付の『LaVie Gシリーズをご購入いただいたお客様へ』の「添付品の確認」で説明している添付品のほかに次の添付品が添付されていることをご確認ください。

☐ ワイヤレスWAN機能搭載モデルをご購入いただいたお客様へ(この冊子)

仕様一覧について

添付の『LaVie Gシリーズをご購入いただいたお客様へ』の「仕様一覧」について、次の項目を追加してください。

追加箇所

タイプJ (本体仕様一覧) - 通信機能

追加内容

フレーム型番	PC-GL12EANDA PC-GL12EANUA PC-GL12EANLA	PC-GL12EBNDA PC-GL12EBNUA PC-GL12EBNLA	PC-GL12EDNDA PC-GL12EDNUA
ワイヤレスWAN	セクションメニューにて選択可能		—

追加箇所

セクションメニュー - 通信機能

追加内容

フレーム型番	PC-GL12EANDA PC-GL12EANUA PC-GL12EANLA	PC-GL12EBNDA PC-GL12EBNUA PC-GL12EBNLA	PC-GL12EDNDA PC-GL12EDNUA
ワイヤレスWAN	いずれか選択可能 ・無し ・HIGH-SPEED対応ワイヤレスWAN内蔵※38 ※42		—

また、注釈について、次のように読み替え、および追加してください。

変更前

※38:「インテル® ターボ・メモリー (1GB)」・「ワイヤレスUSB (本体に内蔵)」は、いずれか1つのみ選択できます。

変更後

※38:「インテル® ターボ・メモリー (1GB)」・「ワイヤレスUSB (本体に内蔵)」・「HIGH-SPEED 対応ワイヤレスWAN内蔵」は、いずれか1つのみ選択できます。

変更前

※40: メモリ1GB (オンボード1GB+増設なし)、ハードディスク約80GB (5400回転/分)、「インテル® ターボ・メモリー (1GB)」・「ワイヤレスUSB (本体に内蔵)」は、いずれもなしの構成にて測定。

変更後

※40: メモリ1GB (オンボード1GB+増設なし)、ハードディスク約80GB (5400回転/分)、「インテル® ターボ・メモリー (1GB)」・「ワイヤレスUSB (本体に内蔵)」・「HIGH-SPEED 対応ワイヤレスWAN内蔵」は、いずれもなしの構成にて測定。

追加内容

※42: 通信のためにFOMAカードが必要です。定額プランは別途NTTドコモとの契約形態をご確認ください。


ワイヤレスWAN（無線WAN）

タイプJでHSDPAを選択した場合は、FOMA[®] HIGH-SPEEDに接続可能なワイヤレスWAN機能に対応しています。

ワイヤレスWAN機能について

ワイヤレスWAN（Wide Area Network）とは、このパソコンを携帯電話、LAN（Local Area Network）やワイヤレスLANアクセスポイントに接続することなく、インターネットなどのデータ通信をおこなう機能です。

ここでは、ワイヤレスWANを使用するための準備、接続方法、ご注意について説明します。

-  **チェック!**
- ・ ワイヤレスWANを使用するためにはNTTドコモのFOMA回線契約が必要です。
 - ・ このパソコンでは、HSDPA 3.6Mbps（受信最大3.6Mbps、送信最大384kbps）のパケット通信を利用できます。
 - ・ 利用可能なエリアは、NTTドコモの提供するFOMAサービスエリア、およびFOMAハイスピードエリアです。FOMAネットワーク以外では、使用できません。
 - ・ FOMA ハイスピードエリア内において「mopera U[®]」などのFOMA HIGH-SPEED対応の接続先を利用した場合の通信速度は、受信最大3.6Mbps、送信最大384kbpsになります。
 - ・ FOMAサービスエリア、およびFOMAハイスピードエリア内において、「mopera[®]」などのFOMA HIGH-SPEED非対応の接続先を利用した場合の通信速度は、送受信ともに最大384kbpsになります。
 - ・ 「mopera U」をご利用いただく場合は、別途お申し込みが必要になります。詳しくは、NTTドコモ、およびmopera Uのホームページをご覧ください。
NTTドコモ ホームページ <http://www.nttdocomo.co.jp/>
mopera U ホームページ <http://www.mopera.net/>
プロバイダによっては、ワイヤレスWAN接続のサービスをおこなっている場合があります。接続に関する情報や利用料金などについては、各プロバイダにお問い合わせください。
 - ・ 定額データプランをご利用いただく場合、「mopera U」などの定額データプランに対応したインターネット接続サービスとの契約が必要です。
 - ・ 定額データプランでご利用いただく場合、機能によっては使用できないものがあります。詳しくは、NTTドコモの次のホームページでご確認ください。
http://www.nttdocomo.co.jp/service/data/foma/flat_rate/notice/index.html

FOMAカードについて

FOMAカードをお持ちでない方は、次の方法で「FOMA回線契約のお申し込み」のホームページから申し込むことができます。

- ① このパソコンをご購入時にNEC Directから送信された注文受付/成立メールに記載されている「FOMA回線契約のお申し込み」のURL
- ② 121wareのマイページから「NEC Directご注文品の状況」をクリックして表示される画面で、パソコンで注文情報の詳細画面に記載されている「FOMA回線契約のお申し込み」ボタン

121wareのマイページ <http://121ware.com/my/>

（サービスの申し込み、および各ホームページへアクセスするには、インターネットに接続できる環境が必要です。）

お申し込みの後、NTTドコモへ本人確認書類を送付される場合は、NTTドコモから送付される返信用封筒をご利用ください。

FOMAカードをお持ちの方は、そのままご利用いただけます。ただし、ご契約の料金プランやご利用方法によっては、データ通信料が高額になる場合があります。定額データプランなど、ご利用シーンにあった料金プランでのご利用をおすすめします。

料金プランなどについては、NTTドコモのホームページでご確認ください。

NTTドコモ ホームページ <http://www.nttdocomo.co.jp/>

FOMAサービスのご利用について

FOMAをご契約後FOMAカードが届いたら、電話または開通サイトからFOMAサービスご利用開始の手続きをおこなってください。

電話からの開通手続き

ドコモ回線申込みサイト運用センターに電話をしてください。ご本人であることの確認をおこなった後、利用開始のお申込みを受けさせていただきます。

ドコモ回線申込みサイト運用センター

フリーダイヤル 0120-092-311（携帯電話、PHSからでもご利用になれます。）

受付時間 午前10:00～午後6:00

開通サイトからの開通手続き

1 FOMAカードを本体にセットする

次の「FOMAカードを本体にセットする」をご覧ください。

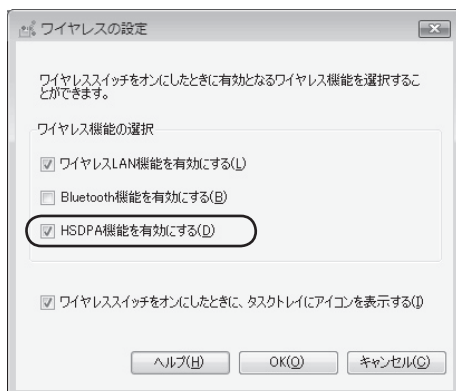
2 パソコンの電源を入れ、ワイヤレススイッチをオンにする

ワイヤレスランプ(●)が点灯していることを確認してください。点灯していない場合は、キーボードの【Fn】+【F2】を押してワイヤレス機能をオンにしてください。

3 画面右下の通知領域にあるを右クリックし、表示されたメニューから「設定画面を表示」をクリックする

「ワイヤレスの設定」画面が表示されます。

4 「HSDPA機能を有効にする」のをクリックしてにする



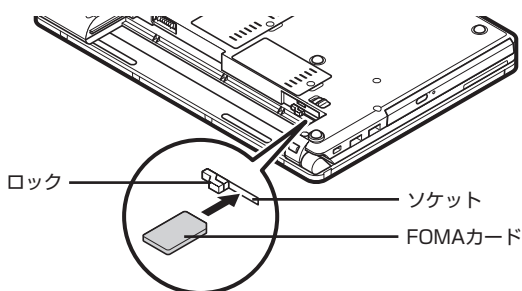
- 5 「スタート」-「すべてのプログラム」-「Sierra Wireless」-「3G Watcher」-「3G Watcher」をクリックする
「3G Watcher」が起動します。



- 6 画面右のプルダウンメニューから「Foma kaitsuu」を選択し、「接続」をクリックする
開通サイトへ接続できるようになります。
- 7 Internet Explorerを起動し、次のホームページにアクセスする
http://www.esite.mopera.ne.jp/r_open/mopera.htm
- 8 「次へ」をクリックする
以降は、画面の指示に従い操作してください。

FOMAカードを本体にセットする

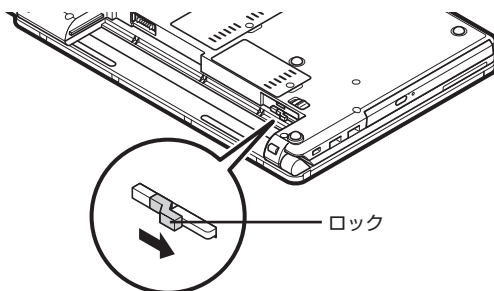
- 1 バッテリーパックを取り外す
ACアダプタなどの接続品を取り外し、電源を切ってからバッテリーパックを取り外してください。手順について詳しくは、添付のマニュアル『準備と設定』第2章の「バッテリーパックの取り外し方」をご覧ください。
- 2 FOMAカードをセットする
図のように本体を裏返した場合、ロックを左にスライドして解除し、FOMAカードの角が欠けている側を右側にしてソケットに挿入します。



✓チェック! FOMAカードの向きに注意して正しく取り付けてください。誤った向きに取り付けると、故障の原因になります。

3 ロックをスライドする

ロックを右にスライドして、FOMAカードを固定します。



4 バッテリーパックを取り付ける

手順について詳しくは、添付のマニュアル『準備と設定』第2章「バッテリーパックを取り付ける」をご覧ください。バッテリーパックを取り付けた後、必要に応じてACアダプタなどを接続してください。

FOMAカードを本体から取り外す

ここでは、FOMAカードを本体から取り外す方法について説明します。長期間ワイヤレスWAN機能を使用しない場合は、FOMAカードを本体から取り外してください。

1 バッテリーパックを取り外す

ACアダプタなどの接続品を取り外し、電源を切ってからバッテリーパックを取り外してください。手順について詳しくは、添付のマニュアル『準備と設定』第2章の「バッテリーパックの取り外し方」をご覧ください。

2 ロックを解除する

FOMAカードを固定しているロックを左にスライドし、解除します。

3 FOMAカードを取り外す

ソケットに挿入されているFOMAカードを引き抜きます。

4 バッテリーパックを取り付ける

手順について詳しくは、添付のマニュアル『準備と設定』第2章「バッテリーパックを取り付ける」をご覧ください。バッテリーパックを取り付けた後、必要に応じてACアダプタなどを接続してください。

FOMA HIGH-SPEEDに接続するための初期設定をおこなう

NTTドコモ定額データプラン以外にご契約している方

このマニュアルでは、NTTドコモ定額データプランをご契約されている方のための設定方法を説明しています。このプラン以外をご契約されている方は、インターネットに接続可能なパソコンで、次のホームページから「LaVie G」 - 「2008 年2月19日」 - 「LaVie GタイプJ」より該当モデルを選択し「ワイヤレスWAN機能を従量制プランでご利用になるお客様へ」をダウンロードしてください。以降の手順は、『ワイヤレスWAN機能を従量制プランでご利用になるお客様へ』の記載に従って設定をおこなってください。

<http://121ware.com/e-manual/m/nx/index.html>


NTTドコモ定額データプラン接続ソフトをインストールする

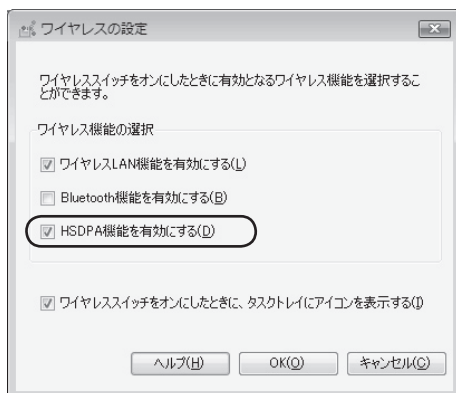
NTTドコモ定額データプランをご契約されている方は、「NTTドコモ定額データプラン接続ソフト」を使用して初期設定をおこないます。「NTTドコモ定額データプラン接続ソフト」は、ご契約時に配布されたCD-ROMからインストールします。最新のソフトについては、NTTドコモのホームページからもダウンロードできます。


NTTドコモ ホームページ <http://www.nttdocomo.co.jp>

- 1 パソコンの電源を入れ、ご契約時に配布されたCD-ROMをDVD/CDドライブにセットする
- 2 「自動再生」画面が表示されたら「dcm_teigaku_intro.exeの実行」をクリックする
以降の手順については、ご契約時に配布されたCD-ROMに保存されているマニュアルをご覧ください。

初期設定をおこなう

- 1 パソコンの電源を入れ、ワイヤレススイッチをオンにする
ワイヤレスランプ(●)が点灯していることを確認してください。点灯していない場合は、キーボードの[Fn] + [F2]を押してワイヤレスLAN機能をオンにしてください。
- 2 画面右下の通知領域にあるを右クリックし、表示されたメニューから「設定画面を表示」をクリックする
「ワイヤレスの設定」画面が表示されます。
- 3 「HSDPA機能を有効にする」の☐をクリックして☒にする



 **チェック!!** HSDPA (High Speed Downlink Packet Access) は、高速パケット通信規格の1つです。HSDPA機能とは、ここではワイヤレスWAN機能の別称と考えてください。

- 4 「スタート」-「すべてのプログラム」-「Sierra Wireless」-「3G Watcher」-「3G Watcher」をクリックする
「3G Watcher」が起動します。



- ✓ **チェック!!**
- ・セキュリティを有効にしている場合は、ここでPINコードの入力が要求されますので、PINコードを入力してください。PINコードについては、「セキュリティの設定」(p.15)をご覧ください。
 - ・「3G Watcher」でワイヤレスWANを停止している場合は、「3G Watcher」の「ツール」メニューから「無線をオンにする」をクリックしてください。

- 5 「NTTドコモ定額データプラン接続ソフト」で初期設定をおこなう

設定方法について詳しくは、ご契約時に配布されたCD-ROMに保存されているマニュアルをご覧ください。

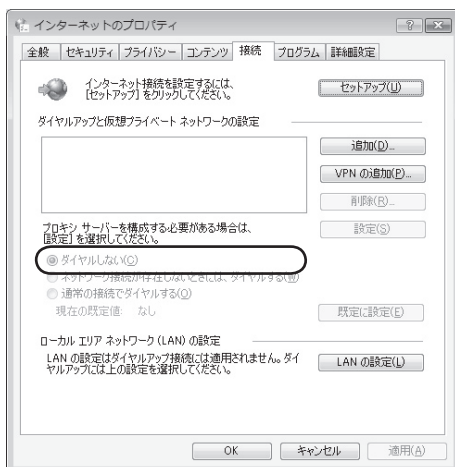
- ✓ **チェック!!**
- 定額対象となる通信は、定額データプラン接続ソフトを利用して定額対象アクセスポイントへ接続した国内FOMAパケット通信に限りです。定額アクセスポイント以外にて接続した場合は定額外通信料がかかり、データ通信料が非常に高額になる場合があります。

インターネットに接続/切断する

ここでは、このパソコンのワイヤレスWAN機能を使用して、FOMA HIGH-SPEEDへ接続、または切断する方法について説明します。

また、ワイヤレスWANの電波を停止する方法についても説明します。

- ✓ **チェック!!**
- ・このパソコンは、海外でのワイヤレスWANの使用をサポートしていません。しかし、地域によっては、国際ローミングにより接続できる場合があります。その際、データ通信料が非常に高額になる場合があります。ご利用の際は十分ご注意ください。
 - ・「Internet Explorer」およびメールソフトは、ワイヤレスWANのインターネットへの接続が終わってから起動してください。インターネットへの接続前にこれらのソフトを起動すると、インターネットに接続できない場合があります。
 - ・インターネットを使用しない場合は、必ず接続を切断してください。プランによっては、高額なデータ通信料が発生する場合があります。必ず画面右下の通知領域をご覧の上、接続が切断されていることを確認してください。
 - ・パソコンの起動と同時にインターネットに接続する設定になっていないか確認してください。自動的にインターネットに接続する設定になっていると、プランによっては、高額なデータ通信料が発生する場合があります。「インターネットオプション」の「接続」タブ内の「ダイヤルしない」が●になっていることを確認してください。






「インターネットオプション」は、「スタート」-「コントロールパネル」-「ネットワークとインターネット」-「インターネットオプション」をクリックして表示できます。

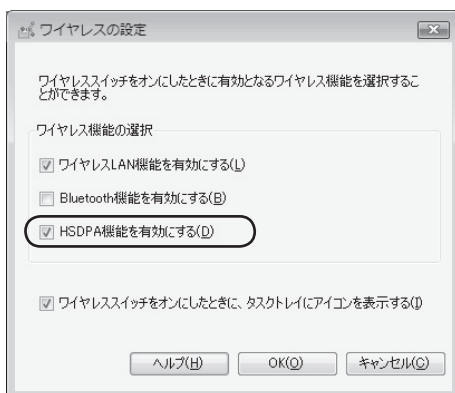
NTTドコモ定額データプラン以外にご契約している方

このマニュアルでは、NTTドコモ定額データプランをご契約されている方のための設定方法を説明しています。このプラン以外をご契約されている方は、インターネットに接続可能なパソコンで、次のホームページから「LaVie G」-「2008 年2月19日」-「LaVie GタイプJ」より該当モデルを選択し『ワイヤレスWAN機能を従量制プランでご利用になるお客様へ』をダウンロードしてください。以降の手順は、『ワイヤレスWAN機能を従量制プランでご利用になるお客様へ』の記載に従って設定をおこなってください。

<http://121ware.com/e-manual/m/nx/index.html>


FOMA HIGH-SPEEDへ接続する

- 1 パソコンの電源を入れ、ワイヤレススイッチをオンにする
ワイヤレスランプ(●)が点灯していることを確認してください。点灯していない場合は、キーボードの【Fn】+【F2】を押してワイヤレス機能をオンにしてください。
- 2 画面右下の通知領域にあるを右クリックし、表示されたメニューから「設定画面を表示」をクリックする
「ワイヤレスの設定」画面が表示されます。
- 3 「HSDPA機能を有効にする」のをクリックしてにする





4 「スタート」-「すべてのプログラム」-「Sierra Wireless」-「3G Watcher」-「3G Watcher」をクリックする

「3G Watcher」が起動します。

-  **チェック!!**
- ・セキュリティを有効にしている場合は、ここでPINコードの入力が要求されますので、PINコードを入力してください。PINコードについては、「セキュリティの設定」(p.15)をご覧ください。
 - ・「3G Watcher」でワイヤレスWANを停止している場合は、「3G Watcher」の「ツール」メニューから「無線をオンにする」をクリックしてください。


5 「NTTドコモ定額データプラン接続ソフト」で接続する

接続方法について詳しくは、ご契約時に配布されたCD-ROMに保存されているマニュアルをご覧ください。FOMA HIGH-SPEEDへ接続すると、ワイヤレスWANランプ()が点灯します。

-  **チェック!!**
- 定額対象となる通信は、定額データプラン接続ソフトを利用して定額対象アクセスポイントへ接続した国内FOMAパケット通信に限ります。定額アクセスポイント以外にて接続した場合は定額外通信料がかかり、データ通信料が非常に高額になる場合があります。

接続を切断する

1 「NTTドコモ定額データプラン接続ソフト」で切断する

切断方法について詳しくは、ご契約時に配布されたCD-ROMに保存されているマニュアルをご覧ください。切断すると、ワイヤレスWANランプ()が消灯します。

ワイヤレススイッチで電波を停止する

病院や飛行機内など無線機器の使用に規制がある場所では、ワイヤレスWANの電波を停止する必要があります。また、必要のないときにワイヤレススイッチで電波を停止すると、バッテリーの消費量が減り、外出先などでも長持ちさせることができます。

1 キーボードの[Fn] + [F2]を押す


ワイヤレスランプ()が消灯していることを確認してください。

「3G Watcher」で電波を停止する

「3G Watcher」で電波を停止することもできます。

1 「スタート」-「すべてのプログラム」-「Sierra Wireless」-「3G Watcher」-「3G Watcher」をクリックする

「3G Watcher」が起動します。

-  **チェック!!**
- セキュリティを有効にしている場合は、ここでPINコードの入力が要求されますので、PINコードを入力してください。PINコードについては、「セキュリティの設定」(p.15)をご覧ください。

2 「ツール」をクリックし、表示されたメニューから「無線をオフにする」をクリックする

ワイヤレスWANの電波が停止します。

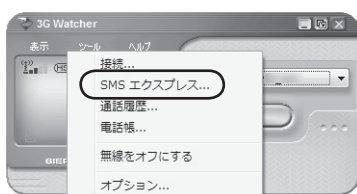
SMS（ショートメッセージサービス）を利用する

「3G Watcher」でSMSを使用して、メッセージを送受信することができます。また、電話番号を電話帳に登録しておくこと、SMSを使用するときに相手の電話番号を入力する手間が省けます。

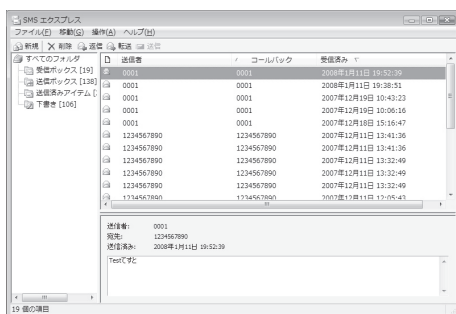
- ✓ **チェック!**
- ・ SMSはNTTドコモ以外の海外通信事業者のお客様とも送受信できます。ご利用可能な国、および海外通信事業者について詳しくは、NTTドコモのホームページをご覧ください。
<http://www.nttdocomo.co.jp/>
 - ・ 海外通信事業者の機種との通信の場合は、宛先を「+」、「国番号」、「相手の携帯電話番号（「0」で始まる番号の場合は「0」を除く）の形式で入力してください。
 - ・ SMSは定額データプランの定額対象外通信です。




SMSを使う

1 「ツール」 - 「SMSエクスプレス」をクリックする



「SMSエクスプレス」画面が表示されます。

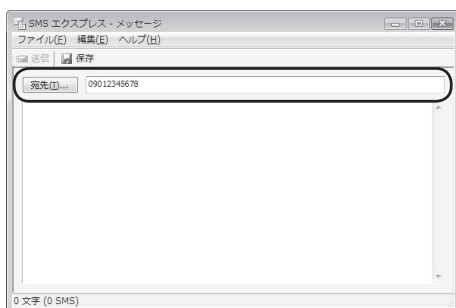


- ✓ **チェック!**
- ・ 「3G Watcher」メインウィンドウに表示される  をクリックすることでも「SMSエクスプレス」画面を表示することができます。
 - ・ メッセージを受信したときには、画面右下の通知領域に  が表示されます。
 - ・ 「3G Watcher」でワイヤレスWANを停止している場合は、「3G Watcher」の「ツール」メニューから「無線をオンにする」をクリックしてください。
 - ・ 未読のメッセージが19件以上になった場合、「3G Watcher」メインウィンドウに表示される  が赤く表示されます。受信ボックスに20件以上の未読のメッセージが溜まった場合、以降のメッセージを受信できませんので、ご注意ください。

2 「SMSエクスプレス」画面で「新規」をクリックする

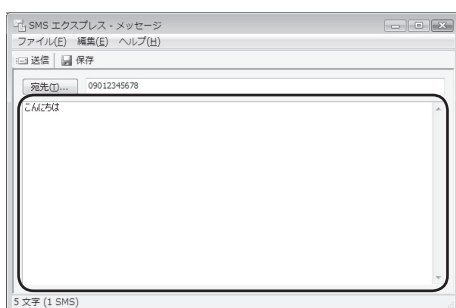
「SMSエクスプレス - メッセージ」画面が表示されます。

3 「宛先」の右の欄に宛先の電話番号を入力する



- ✓ **チェック!!**
- ・あらかじめ電話帳に宛先を登録しておく、登録済みの宛先を選択することができます。電話帳は、「宛先」をクリックして表示できます。電話帳の登録方法については、この後の「電話帳に登録する」をご覧ください。
 - ・「SMS エクスプレス - メッセージ」画面を表示すると、宛先の欄には常に「デフォルトの宛先番号」が表示されます。この番号は、「ツール」 - 「オプション」で表示される画面で変更できます。

4 メッセージを入力する



- ✓ **チェック!!**
- 全角文字、または半角と全角の混在の場合は70字まで、半角文字のみの場合は、160字まで入力できます。

5 「送信」をクリックする

メッセージが送信されます。

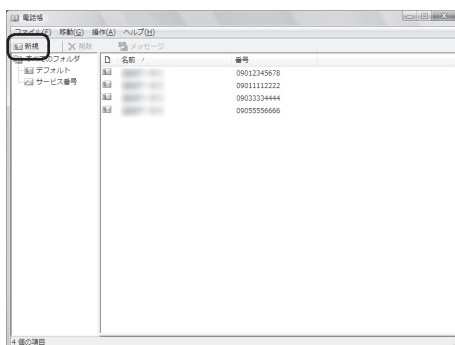
電話帳に登録する

1 「ツール」 - 「電話帳」をクリックする



「電話帳」画面が表示されます。

2 「電話帳」画面で「新規」をクリックする



3 登録したい宛先の名前と電話番号を入力する



4 「OK」をクリックする

電話帳に宛先が登録されます。

セキュリティの設定

「3G Watcher」を使用してFOMAカードにPINコードという個人識別用のパスワードを設定することができます。セキュリティを有効にすると、PINコードの入力が必要になり、このパソコンのワイヤレスWAN機能の使用を制限することができます。

- ✓ **チェック!!**
- ・ はじめてセキュリティを有効にするときや、はじめてPINコードを変更するときは、NTTドコモとの契約時に初期設定されたPINコードが必要です。
 - ・ ご契約時に初期設定されたPINコードは、早めに変更することをおすすめします。ご契約時に「0000」に設定されています。

セキュリティを有効にする

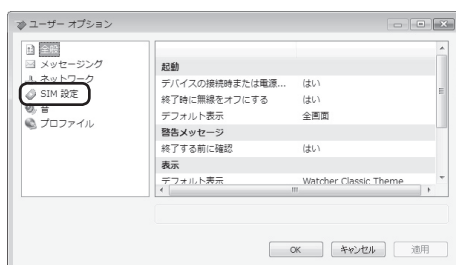
- 1 「スタート」-「すべてのプログラム」-「Sierra Wireless」-「3G Watcher」-「3G Watcher」をクリックする
「3G Watcher」が起動します。

2 「ツール」 - 「オプション」をクリックする

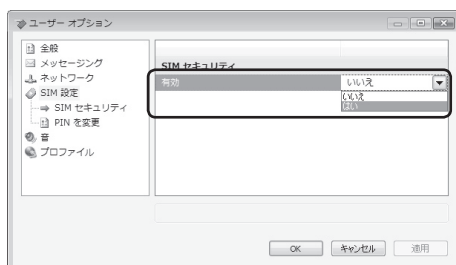


「ユーザーオプション」画面が表示されます。

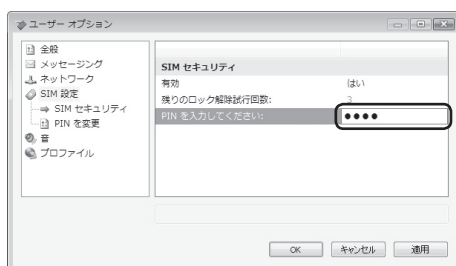
3 「SIM設定」をクリックする



4 「SIMセキュリティ」の「有効」をクリックし、「はい」をクリックする



5 PINコードを入力する

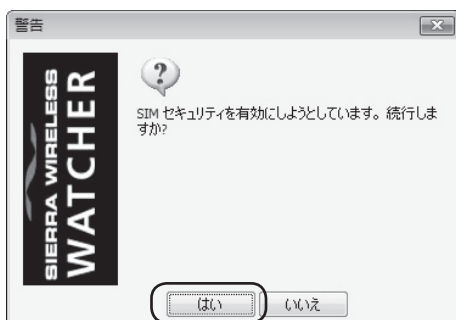


- PINコードは、ご契約時には「0000」に設定されています。
- PINコードに使用できるのは数字のみです。
- PINコードは、4桁以上、8桁以内の数字で設定してください。
- PINコードを忘れないようご注意ください。

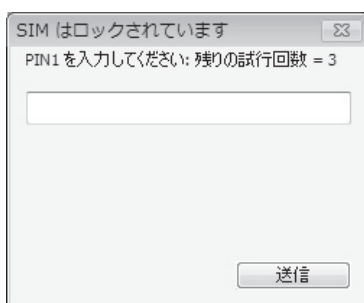
6 「OK」をクリックする

「警告」画面が表示されます。

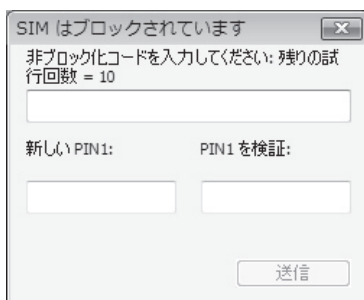
7 「はい」をクリックする



PINコードが設定されました。次回から「3G Watcher」を起動したときには、PINコードの入力が要求されます。



- ✓ **チェック!** ・ PINコードの入力を3回間違えると、FOMAカードがロックされます。FOMAカードがロックされた場合は、次の画面が表示されますので、ご契約時にNTTドコモより提供された「非ブロック化コード入力」欄に「PIN解除コード」を入力して、新しいPINコードをPIN1に入力してください。



ここでPIN解除コードを10回間違えると通信できなくなります。その場合は、NTTドコモへご相談ください。

NTTドコモ ホームページ <http://www.nttdocomo.co.jp/>

DoCoMo インフォメーションセンター

受付時間: 午前9:00 ~ 午後8:00

ドコモの携帯電話からの場合 (局番なし) 151 (無料)

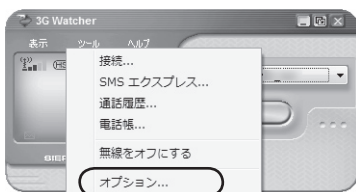
※一般電話などからはご利用いただけません。

一般電話などからの場合 0120-800-000 (無料)

※携帯電話、PHSからもご利用になれます。

PINコードを変更する

- 1 「スタート」-「すべてのプログラム」-「Sierra Wireless」-「3G Watcher」-「3G Watcher」をクリックする
「3G Watcher」が起動します。
- 2 「ツール」 - 「オプション」をクリックする

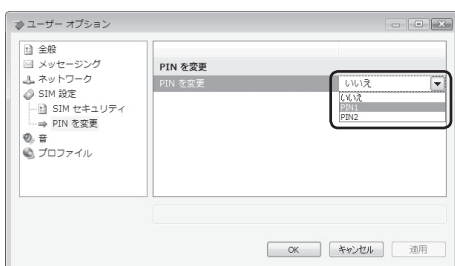


「ユーザーオプション」画面が表示されます。

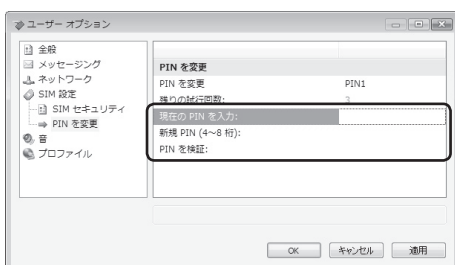
- 3 「SIM設定」 - 「PINを変更」をクリックする



- 4 画面右側のプルダウンメニューから変更したいPIN (PIN1またはPIN2)をクリックする



- 5 「現在のPINを入力」に現在のPINコードを、「新規PIN(4～8桁)」と「PINを検証:」欄に新しいPINコードを入力する



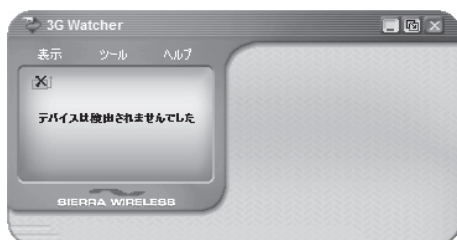
- ✓ **チェック!!**
- ・ PINコードは、ご契約時には「0000」に設定されています。
 - ・ PINコードに使用できるのは数字のみです。
 - ・ PINコードは、4桁以上、8桁以内の数字で設定してください。
 - ・ PINコードを忘れないようご注意ください。

6 「OK」をクリックする

PINコードが変更されました。

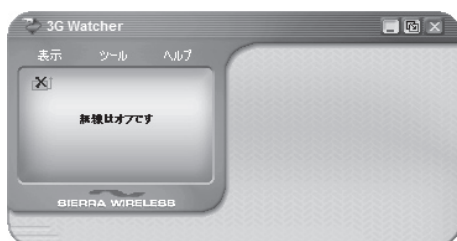
ワイヤレスWANのトラブル

「3G Watcher」で「デバイスは検出されませんでした」と表示された場合



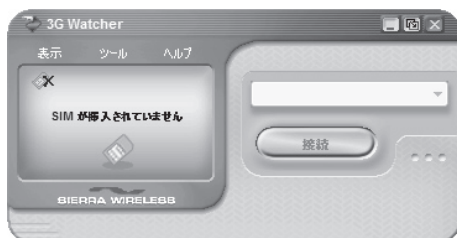
ワイヤレススイッチがオフになっている可能性があります。本体のワイヤレスランプ(●)が点灯していることを確認してください。点灯していない場合は、キーボードの【Fn】 + 【F2】を押してワイヤレスLAN機能をオンにしてください。

「3G Watcher」で「無線はオフです」と表示された場合



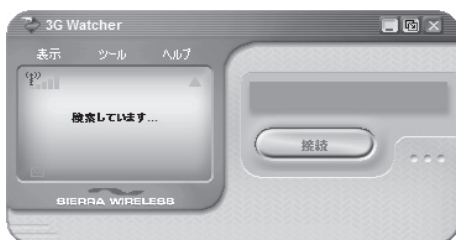
「3G Watcher」で電波が停止されています。「3G Watcher」の「ツール」メニューから「無線をオンにする」をクリックしてください。

「3G Watcher」で「SIMが挿入されていません」と表示された場合



FOMAカードがセットされていない、または認識されていない可能性があります。FOMAカードをセットしなおしてください。

「3G Watcher」で「検索しています...」と表示された場合



サービスエリア圏外です。圏内となる場所に移動してください。

通信できない

通信をおこなうには、「3G Watcher」が起動している必要があります。「3G Watcher」が起動していない場合は起動してください。

それでも、通信できない場合は、初期設定を間違えている可能性があります。設定内容が正しいかどうかご確認ください。

ソフトを起動したときにエラーが表示される

ワイヤレスWAN機能に関するソフトを起動したときにエラーが表示される場合があります。この場合はソフトを再度起動してください。

ワイヤレスWAN使用上の注意

- ・ ネットワークとの通信中は、パソコンを休止状態やスリープ状態にしないでください。
- ・ ネットワーク通信をすると、バッテリーのみで使用可能な時間が短くなります。長時間使用するときは、パソコンにACアダプタを接続し、コンセントからの電源を使用してください。
- ・ 本製品の電波出力は、社団法人電波産業会が策定した「電波防護標準規格(RCR STD-38)」に基づく基準値を下回っています。
- ・ 本製品には、日本の電波法に基づき工事設計認証された無線設備が内蔵されています。
- ・ 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかにワイヤレスWAN機能をオフにしてください。
- ・ 自動ドアや火災報知機など、自動制御機器の周辺では、本製品は使用しないでください。自動制御機器の電子回路に影響を与え、誤動作の原因になる場合があります。
- ・ 心臓ペースメーカー装着部位から30センチ以上離して使用してください。電波によりペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。
- ・ 医療機関側が本製品の使用を禁止した区域では、本製品の電源を切るかワイヤレススイッチをオフにしてください。また、医療機関側が本製品の使用を認めた区域でも、近くで医療機器が使用されている場合には、本製品の電源を切るかワイヤレススイッチをオフにしてください。
- ・ トンネル・地下・建物の中や陰などで電波が届かない場所、屋外でも電波の弱い場所、およびFOMAのサービスエリア圏外では、ワイヤレスWANを使用できません。
- ・ ビルの高層階など見晴らしの良い場所であっても、ワイヤレスWANを使用できない場合があります。
- ・ 電波が強い場所で移動せずに使用している場合でも、通信が切れてしまう場合があります。
- ・ 航空機内ではワイヤレススイッチをオフにしてください。機体の制御機器などに影響を及ぼし、運航の安全に支障をきたすおそれがあります。
- ・ メモリの増設を除く分解や修理・改造をしないでください。パソコン内部に触ると感電の原因になります。
- ・ ガソリンスタンドなど引火性ガスの発生する場所では、ワイヤレススイッチをオフにしてください。爆発や火災が発生するおそれがあります。

- ・その他、本製品から移動体識別用特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、NEC 121 コンタクトセンターまでご相談ください。

LaVie

ワイヤレスWAN機能搭載モデルを ご購入いただいたお客様へ

初版 2008年3月
NEC
853-810601-754-A
Printed in Japan

NECパーソナルプロダクツ株式会社
〒141-0032 東京都品川区大崎一丁目11-1 (ゲートシティ大崎ウエストタワー)

このマニュアルは、再生紙を使用しています。